

予 算 要 求 資 料

令和5年度当初予算

支出科目 款：衛生費 項：医務費 目：健康増進対策費

事業名 清流の国ぎふ健康経営推進事業費

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

健康福祉部 保健医療課 健康増進係 電話番号：058-272-1111(内3316)

E-mail：c11223@pref.gifu.lg.jp

1 事業費 4,561 千円 (前年度予算額： 9,581 千円)

<財源内訳>

区 分	事業費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	財 産 収 入	寄附金	その他	県 債	一 般 財 源
前年度	9,581	4,790	0	0	0	0	0	0	4,791
要求額	4,561	2,280	0	0	0	0	0	0	2,281
決定額									

2 要 求 内 容

(1) 要求の趣旨 (現状と課題)

健康増進法第8条の規定に基づく岐阜県健康増進計画として策定している「第3次ヘルスプランぎふ21 (計画期間平成30～35年度)」では、健康上の問題で日常生活が制限されることなく生活できる期間である健康寿命の延伸を目的として、生活習慣病の発症予防と重症化予防に重点をおいた県民の健康づくり対策を推進することとしている。

そのためには、県民の自主的な健康づくり活動を促し、健診の受診、生活習慣病の予防・早期発見・治療等を促進していく必要がある。

健康づくりは、働き盛り世代から継続して取組むことが重要であるため、多くの時間を過ごす企業に焦点をあて、健康づくり応援事業を実施する。

なお、昨年度まで当事業内で行っていたフォーラムの開催は、清流の国ぎふ健康づくりコンテスト事業費のフォーラム等開催経費として計上する。

(2) 事業内容

企業が従業員の健康を経営資源と捉え、従業員の健康づくりの重要性の認識を高めるようにするため、企業が「清流の国ぎふ健康経営宣言」をして健康づくりの取組み目標を定め、従業員の健康づくり支援を行う。

- ・県及び保健所からの栄養士、保健師の派遣
- ・企業担当者への研修
- ・食生活や運動などの健康教室の開催

(3) 県負担・補助率の考え方

都道府県計画である「ヘルスプランぎふ21」に基づき、健康寿命の延伸、生活の質の向上等という目的を達成するため県で事業展開を行う。

国負担1/2（地方創生推進交付金）

(4) 類似事業の有無

無

3 事業費の積算 内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
報償費	60	講師報償費
旅費	103	業務旅費、費用弁償
需用費	363	消耗品費、会議費、印刷製本費
役務費	122	郵便代
委託料	3,873	講師派遣事業委託、事業広報委託
使用料	40	研修会会場使用料
合計	4,561	

決定額の考え方

--

4 参考事項

(1) 各種計画での位置づけ

健康増進法第8条に基づく都道府県健康増進計画である「第3次ヘルスプランぎふ21」

(2) 国・他県の状況

国は健康日本21（第2次）、都道府県は各都道府県健康増進計画を策定

(3) 後年度の財政負担

県計画の推進を図るため、継続実施が必要である。

(4) 事業主体及びその妥当性

県計画に基づき県が主体となって実施することが妥当である。

事業評価調査書（県単独補助金除く）

新規要求事業

継続要求事業

1 事業の目標と成果

（事業目標）

・何をいつまでにどのような状態にしたいのか

社会人が多くの時間を過ごす職場での健康づくりの取組みを支援し、優良な取組み等を表彰することにより、従業員の健康づくりに取組む企業を増やす。

（目標の達成度を示す指標と実績）

指標名	事業開始前	R3年度 実績	R4年度 目標	R5年度 目標	終期目標 (R11)	達成率
①宣言企業数	-	499社	500社	600社	1,200社	42%

○指標を設定することができない場合の理由

（これまでの取組内容と成果）

令和 2 年度	<ul style="list-style-type: none"> ぎふ企業健康リーダー研修会の開催 1回 清流の国ぎふ健康経営優良企業2021表彰 4社 「ぎふ健康推進室【岐阜県公式】twitter/YouTube」を開設し、健康情報や優良企業の取組内容の広報を拡大 協定企業を通じた事業の周知
	指標① 目標：300社 実績：352社 達成率：117.3%
令和 3 年度	<ul style="list-style-type: none"> ぎふ企業健康リーダー研修会の開催 1回 清流の国ぎふ健康経営優良企業2022表彰 3社 「清流の国ぎふ健康づくりフォーラム」専用WEBページを作成し、令和4年1月～3月に渡って、健康情報や優良企業の取組内容を広報
	指標① 目標：400社 実績：499社 達成率：124.8%
令和 4 年度	令和6年度当初予算にて追加
	指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___%

2 事業の評価と課題

(事業の評価)

<ul style="list-style-type: none"> ・事業の必要性(社会情勢等を踏まえ、前年度などに比べ判断) 3:増加している 2:横ばい 1:減少している 0:ほとんどない 	
(評価) 3	「健康日本21」に健康を支え、守るための社会環境の整備が明記されている。また、日本健康会議においても、2025年までに健康経営に取り組む企業等を10万社以上にするに掲げられており、事業を通じた企業への支援が必要である。
<ul style="list-style-type: none"> ・事業の有効性(指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか) 3:期待以上の成果あり 2:期待どおりの成果あり 1:期待どおりの成果が得られていない 0:ほとんど成果が得られていない 	
(評価) 2	令和3年度のみで、100社以上の宣言があり単年度目標を達成している。
<ul style="list-style-type: none"> ・事業の効率性(事業の実施方法の効率化は図られているか) 2:上がっている 1:横ばい 0:下がっている 	
(評価) 2	連携協定企業等の協力のもと、事業周知を図る。また、他事業との連携し事業の周知を行った。

(今後の課題)

<ul style="list-style-type: none"> ・事業が直面する課題や改善が必要な事項 ・企業の健康づくりを継続的に支援するため、事業や他社の優良な取り組みの積極的な周知が必要。 ・健康づくり優良活動表彰と健康経営優良企業の表彰制度が並走している。 ・企業からは運動に関する内容のほか、食・栄養、メンタルヘルス、歯と口腔など幅広い分野での支援が求められている。

(次年度の方向性)

<ul style="list-style-type: none"> ・継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか ・「健康づくり優良活動表彰」の一部門として制度を見直し、引続き、優良な取り組みを行った企業を表彰する。また、県内企業の質向上のため、取り組み内容を積極的に周知し、表彰企業に対するインセンティブを高める。 ・運動講座の継続に加えて、他事業の取り組みの中で企業向けに発信できる内容を取りまとめ周知することで、地域資源を活用した健康経営を促す。
--

(他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果)

組み合わせ予定のイベント 又は事業名及び所管課	清流の国ぎふ健康づくりコンテスト事業【保健医療課】
組み合わせて実施する理由 や期待する効果 など	健康づくりに関する表彰制度を効果的・効率的に実施にするため